

1人1台端末の活用による実践事例

(特別支援学校)

学校名	岡山県立西備支援学校	実践者名	福見太郎
実践場面 (教科、領域、行事等)	生活単元学習		
単元・題材名	「運動発表会に向けて」		
学習目標・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動発表会の日時や活動場所について知ることができる。 ・ 運動発表会で掲示するスローガンの台紙を三色の色を組み合わせ塗ったり、文字に自分で選んだ柄の折り紙を貼ったりして完成させることができる。 ・ 運動発表会の活動内容について見通しを持ち、進んで取り組むことができる。 		
対象の児童 生徒の実態	知的障害部門小学部 6年生 (10名)		
活用の概要 (使用アプリ名を含む) ※写真も掲載する			
<p>(1) 運動発表会について知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Keynote で運動発表会が実施される日時や活動場所、活動内容について提示しながら確認し、運動発表会に向けて見通しをもつ。 		 	
<p>(2) クイズで内容の確認を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クイズアプリ「どーれかな？」を使用して、運動発表会が実施される日時や活動場所を二つの選択肢から正しく答える。 			
<p>(3) まとめと振り返りを行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Forms で作成した振り返りアンケートで本時の活動で頑張ったことを回答する。 			
活用のポイント・改善策等			
<p>(活用のポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Keynote で運動発表会について確認する際には、児童が理解しやすいようにイラストを用いて提示した。 ・ クイズアプリ「どーれかな？」で提示する際には、Keynote で確認した内容を踏まえて答えることができるように、同じイラストを使用した。 ・ Forms を使った本時の振り返りでは、選択する活動内容が理解できるように、本時の活動内容を示したスケジュールに提示してあるイラストと同一のものを使用してアンケートを作成した。 <p>(改善点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りアンケートを全体で確認することで頑張りを称揚することができたが、次の活動や運動発表会の練習への意欲づけにつながる振り返りにまで繋げることができていなかった。そのため、次の活動や他の教科、日常生活に繋げることができるような振り返りとなるようにやり方や質問項目を見直していく必要がある。 			